

令和元年度事業報告

I 観光振興【149,679千円】

1 国内誘致事業（89,488千円）

《重点事項》魅力ある観光地域づくりの推進

観光交流人口の拡大が期待される中、本県の知名度を向上させるための誘客プロモーションの展開や地域にある体験・交流型の観光素材を生かした魅力ある観光地域づくり、宮崎らしい素材を生かした旅行商品の造成等に取り組んだ。

(1) 魅力ある観光地域「みやざき」づくり推進事業（23,594千円）

県内を4ブロック（県北、県央、県西、県南）に分け、広域での周遊ルートづくりと体験・交流型観光素材メニューの磨き上げを図るとともに、「宮崎ならではの強み」を生かした魅力ある旅行企画の提案等、商品化に向けた取組を支援

① 体験・交流型観光素材の商品化に向けた取組支援

ア 「ひむか共和国クーポンを組み込んだ旅行商品」を核とした販売戦略として、JTB及びANA社と連携した取組などを実施

○ 「ひむか共和国クーポン」の流通拡大に向けた取組支援

JTB及びANA社と連携した取組支援に加え、県北のエリア事務局の運営及びエリアのメニュー編成、海外マーケット等を踏まえた新たな流通販路の拡大に向けた取組を検討

○ 旅行雑誌を活用したプロモーションの実施

九州・山口旅の本「リーク」秋号でカラー8ページの記事広告を掲載し、地域の魅力と合わせたプロモーション広告を実施

○ 「ひむか共和国クーポン」の特定会員マーケットを活用した情報発信事業

（株）リロクラブが行う福利厚生会員向けサービスを活用した情報発信を行い、本県への誘客及びクーポン利活用の促進を図った。

○ 県南エリア（2市）における体験・交流型観光素材メニューの旅行商品化に向けた連携事業

既存の着地型メニューと2次交通を組み合わせた商品造成を行った。

イ 「旬ナビ」サイト内に旅ナカ体験紹介サイトとして「me-trip」の運営
 平成30年度に当協会のHP「旬ナビ」上に、様々な感動体験の紹介・予約サイトを開設。昨年度は、動画の追加やクーポンページへの動線改修を行った。

(当サイトの特徴)

- 市町村の情報発信の場としての活用が可能
- タイムリーな情報発信を可能にするため、セルフ更新機能を付与
- 当サイト内の予約システムとの連動も可能
- 今後、SNSでの情報発信機能も付与予定



「me_trip」のトップページイメージ

② みやざき集中プロモーション事業

当協会事業「本格焼酎等を活用した誘客促進事業」を活用して、OTA（インターネット旅行会社）本県のPRと宿泊費助成を含めた誘客を促進した。

事業時期	令和元年12月～令和2年3月
集客目標	900人泊
集客実績	1,855人泊

(2) 「日本のひなた宮崎県」国内誘客促進事業 (18,138千円)

① 情報発信・知名度向上対策

ア ツーリズムEXPOジャパン2019への出展

開催日	令和元年10月24日(木)～27日(日) ※24・25日は業界向け、26日・27日は一般向け
会場	インテックス大阪
来場者数	151,099人 (業界日 48,308人 一般日 102,791人)
出展内容	<ul style="list-style-type: none">・ 高千穂神楽装束展示・ 鶴戸神社運玉投げ体験コーナー・ 青島神社産霊紙縫り体験コーナー・ 宮崎県内スピリチュアル&パワースポット情報展示・ みやざき茶のふるまい・ みやざき犬ステージ ※ 今年度より九州一体での出展を実施。 ※ 都城市及び小林市も共同出展しプロモーションを実施。

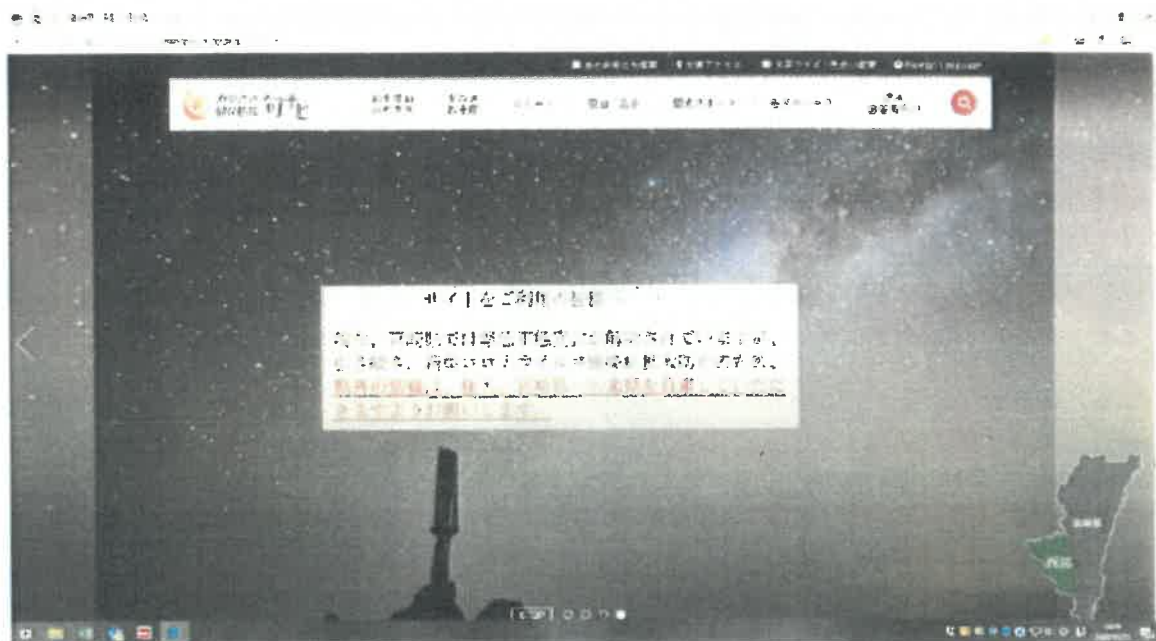
「ツーリズムEXPOジャパン2019」の様様



イ 宮崎観光情報サイト「旬ナビ」を活用した情報発信
旅行者目線やスマホユーザーを意識した画面の構築等の全面リニューアルを実施した。(平成31年1月末)

- 「旬ナビ」ホームページの状況
令和元年度
トップページのアクセス件数 280,675件
(対前年度比：146%)

- 「旬ナビ」SNSの運用開始
フェイスブック及びインスタグラムの開設による情報発信を開始した。
 - 「旬ナビ」フェイスブック (H30.4.20開設)
フォロワー： 666名
 - 「旬ナビ」インスタグラム (R元.7.17開設)
フォロワー：3,555名



旬ナビの現在のトップページ

② 旅行会社等タイアップ事業

ア 旅行商品造成支援

宮崎の体験・交流型観光素材等を取り込んだ旅行会社等が企画する旅行商品造成支援

○ JTB社と連携した商品企画造成

同社が企画する九州・全国商品を活用して、ひむか共和国クーポンを組み込んだ旅行商品の販売展開を図り、同クーポンの流通・販路の拡大と県北エリアへの誘客を図ることを目的に支援

事業時期	通年
集客目標	14,500人泊（高千穂エリア集客目標）
集客実績	13,738人泊

○ 読売旅行社と連携した商品企画造成

同社が企画する本県観光ツアー商品について、焼酎ノンジョルノ観光や着地型メニューとの連携企画を実施することで、本県観光の新たな魅力付けを図ることを目的に支援

事業時期	令和2年3月14日(土)～15日(日)
集客目標	1,000人泊
集客実績	※ 新型コロナウイルス感染症感染拡大の観点から中止。

イ 九州7県合同観光素材等説明会への参加

4～5月（令和元年度下期版）	東京、名古屋、大阪、広島、福岡
9～10月（令和2年度上期版）	東京、名古屋、大阪、福岡

(3) 「スポーツランドみやざき」を生かしたまちづくり推進事業（10,499千円）
「スポーツランドみやざき」を生かした誘客プロモーションや旅行商品造成支援

① JALと連携したマリンスポーツプロモーション事業（事業期間：令和2年1月～3月）

本県の強みであるマリンスポーツを中心に、「波乗り便」（波に乗るスポーツ×運気が波に乗る）として、「宮崎タイムズ」（パンフレット&Webページ）を作成し、情報発信を行うとともに、本県の旅行商品造成により、誘客を図った。

② JetStarと連携したマリナクティビティプロモーション事業（事業期間：令和2年1月～3月）

本県で体験できるマリナクティビティをテーマに、JetStarのHPに特設ページを作成し、本県で楽しめるアクティビティの紹介を行った。また、これに連動する形でのWebメディアでの取材記事掲載やSNS等での情報発信を行い、誘客を図った。

③ ソラシドエアと連携したサーフィンプロモーション事業（事業期間：令和元年9月1日(土)～12月20日(金)）

サーフィンをテーマに、ソラシドエアHPに特設ページを作成したほか、機内誌や公式SNS、サーフィン雑誌で情報発信を行い、誘客を図った。



JetStarのホームページより

(4) 交通機関と連携した国内誘客対策事業 (17,951千円)

① 交通機関等と連携したプロモーション

ANAや宮崎カーフェリー社等と連携したプロモーション及び旅行商品造成を支援

○ ANAとの連携事業

ANAの旅行商品「旅ドキ」を活用して、本県への誘客及び広域周遊促進を図ることを目的に支援

事業時期	通年
集客目標	4,746人泊
集客実績	4,757人泊 (達成率 100.2%)



ANA「旅ドキ」チラシ

○ 宮崎カーフェリーとの連携事業

カーフェリーを活用した企画商品やインターネット販売の展開、エージェンツツアー等の本県への誘客促進を図ることを目的に支援

事業時期	令和元年7月27日(土)～12月20日(金)
集客目標	3,680 人
集客実績	4,505 人 (達成率 122.4%)

○ JRとの連携事業

JR九州が発行している宮崎「駅発」まちあるきガイドブックを活用して、本県観光の情報発信を図ることを目的に支援



まちあるきガイドブックの表紙

○ 阪急交通社と連携した商品企画造成

同社が企画する「あったか宮崎・青島温泉長期滞在7日間」により、リゾート地宮崎としての更なる認知を図ることを目的に支援

事業時期	令和2年1月～4月
集客目標	1,800人泊
集客実績	594人泊 (達成率33.0%)

② 民間企業と連携したキャンペーン

○ 本格焼酎等を活用した誘客促進事業

日本一の出荷量を誇る宮崎焼酎について、より認知を高めるとともに本県を訪れる際の楽しみのコンテンツ化を目的として、大手出版物（月刊じゃらん）及びインターネット（じゃらんNet）を活用したプロモーションを実施するとともに、来県した観光客に楽しんでいただけるよう「ニシタチ」エリアを中心に「宮崎ハイボール」キャンペーンを実施



「宮崎ハイボール」
キャンペーンチラシ

委託事業者	(株)リクルート
事業期間	令和元年11月～令和2年3月

○ インスタグラム「tegeko_miyazaki」を活用した酒にまつわるイベント情報や関連する情報発信（フォロワー：2,420名）



Instagram「tegeko_miyazaki」より

○ 既存のイベントや関連サイトを活用した情報発信の充実

(5) 東九州自動車道を活用した誘客促進 (7,528千円)

大分県と連携し、北部九州や中国地方をターゲットにしたPRを実施

① 共同誘客キャンペーン

祖母・傾・大崩ユネスコエコパークをテーマとした観光周遊促進事業

- SNS (Instagram・Facebook) を使ったキャンペーン
- 朝日新聞デジタル上のWebマガジン「&TRAVEL」上でのプロモーション
- 朝日新聞朝刊に本キャンペーンの告知広告を掲載

委託事業者	(株)朝日広告社
事業期間	令和元年8月23日(金)～12月10日(火)

② 相互誘客促進

- 広島エリアに向けたTV等活用した情報発信事業
中国地方を対象に、宮崎・大分両県の魅力的な観光スポットやグルメ情報、広島カープを中心とした冬季キャンプ情報発信を、TV等を活用して行った。

委託事業者	(株)メディア中国
事業期間	令和元年10月28日(月)～令和2年2月28日(金)

- 動画およびInstagram等を活用した情報発信事業
人気TV番組「Go!Go!ニんじゃぽん」の登場キャラクターを使用した「ドラマチック東九州の旅」をPRする動画を作成し、TV番組の公式サイト・Instagram・Facebook及び既存の「旬ナビ」サイト等を活用して拡散を図った。

委託事業者	(株)大分放送
事業期間	令和元年11月13日(水)～令和2年3月25日(水)



Go!Go!ニんじゃぽんと
コラボした動画

(6) 教育旅行の推進 (8,116千円)

行政機関・団体、民間事業者等で構成する宮崎県教育旅行誘致推進協議会において、オールみやざき体制で誘致に取り組んでおり、教育現場のニーズを捉えた誘客プロモーションや招請事業を展開し、国内外からの教育旅行の誘客に繋げる。

○ 教育旅行受入状況

	小学校		中学校		高等学校		海外		合計	
	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数
平成28年度	55	2,311	6	1,364	9	1,742	13	1,415	83	6,832
平成29年度	11	519	16	2,778	12	1,433	19	1,152	58	5,882
平成30年度	6	195	21	2,806	7	1,156	14	1,121	48	5,278
令和元年度	6	167	14	1,120	11	635	26	1,294	57	3,216

◆ 海外分の国別受入実績 (令和元年度) ※当協会把握の数値

	小学校		中学校		高等学校		大学		合計	
	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数
台湾	3	258	2	126	11	617			16	1,001
香港			1	24			3	59	4	105
中国	1	34			2	47			3	81
韓国					6	188			6	188
ソロモン諸島							1	22	1	22
計	4	292	3	150	19	852	4	81	30	1,397



教育旅行 (田植え体験) の模様

○ 取組概要

【国内】

① 関西エリアに向けたセールスキャラバンの実施

事業時期	令和元年12月11日～13日
訪問実績	60校（大阪市、神戸市、奈良県の中・高校）

② 関西地区校長会の招請事業

事業時期	令和2年1月17日～18日
訪問先	県央・県北・県南エリアを視察
参加校数	3校の校長プラス全修教事務局1名

③ 教育旅行ガイドブックの改訂

教育旅行ガイドブック
（中国語・簡体字版）



【海外】

① JNTO主催台湾教育旅行誘致セールスへの参加

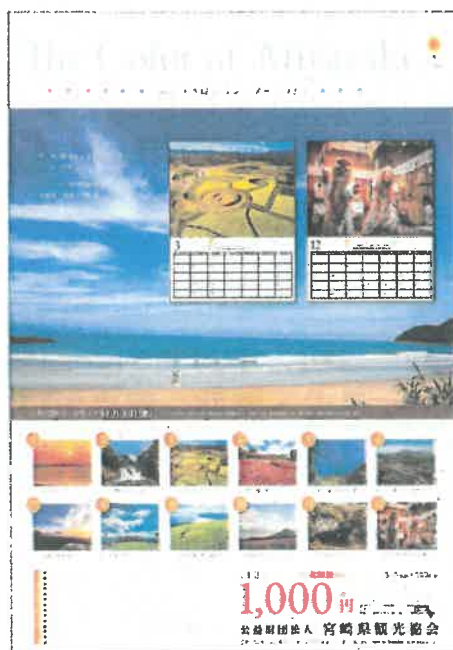
事業時期	令和元年6月11日(火)～13日(木)
訪問実績	25校と商談及び現地エージェントセールス4社

② 台湾校長会宮崎視察団の招請事業

事業時期	令和2年1月19日(日)～22日(水)
訪問先	県央・県西・県南
参加校数	10校11名

(7) みやざき観光カレンダー2020の製作 (3,662千円)

県内各地の景勝地を四季折々に紹介する観光カレンダーを4,300部作成し、県内各所で販売した。



カレンダー販促用のチラシ

2 海外誘致事業 (60,192千円)

《重点事項》訪日外国人旅行者の誘客強化

観光交流人口の拡大が期待される中、本県の知名度を向上させるための誘客プロモーションの展開や地域にある体験・交流型の観光素材を生かした魅力ある観光地域づくり、宮崎らしい素材を生かした旅行商品の造成等に取り組んだ。

(1) 国別の状況と対策 (26,019千円)

① 韓国

【状況】

- ◆ 令和元年県内宿泊者数は、107,780人 (前年比▲20.7%)
- ◆ アシアナ航空の年間搭乗率 56.9% (前年度比▲11.0%)
新型コロナウイルス感染症の影響で運休 (令和2年3月1日(日)～)
- ◆ イースター航空の年間搭乗率 55.2% (前年度比▲14.9%)
イースター航空の運休 (令和元年9月19日(木)～11月30日(土)、令和2年3月5日(木)～)

【実績】

ア 既定事業

○ ソウルエージェントセールス (2回実施)

期 日	令和元年5月12日(金)～15日(水)
実 績	旅行会社7社を訪問

期 日	令和元年7月24日(水)～26日(金)
実 績	旅行会社6社を訪問

○ 九州観光商談会 (ソウル) 開催事業

期 日	令和元年8月21日 (水)
主 催	九州観光推進機構
参 加	韓国側92社 142名 (昨年79社 129名)

○ テレビショッピング (2回実施)

	コール数	旅行実績
令和元年 5月11日(土) 13日(月)	2,200	387名
令和元年 6月 6日(木)	3,500	470名

イ 緊急対策

○ 情報収集事業

韓国内のエージェントに委託して、韓国国内の観光業界及び観光等情報について、2週間に1回レポートによる報告を受けた。

期 間	令和元年7月16日(火)～9月30日(月)
内 容	旅行業界レポート6回、ヒヤリングレポート3回

○ アシアナ航空と連携した韓国旅行社招請事業

期 日	令和元年9月27日(金)～29日(日)
訪問先	宮崎市、延岡市、日向市、高鍋町、木城町、高千穂町
参加者	アシアナ航空ソウル支店1名、旅行社9名、ガイド1名

○ アシアナ航空と連携したゴルフツアープロモーション

期 間	令和元年11月～12月
内 容	旅行雑誌「旅行新聞」にゴルフツアー広告を掲出(4回) 発行部数55,000部
実 績	送客数88.4名、延べ宿泊数3,377人泊

○ ネイバーブログを活用した情報発信事業

期 間	令和元年11月～令和2年1月
内 容	毎週1本、合計10本のテーマ性のあるブログを発信
目 標	各記事プレビュー数1万以上
実 績	10記事1.5万～4万プレビュー

○ 訪日韓国人旅行者へのプロモーション

期 間	令和元年11月10日(日)から
場 所	福岡市キャナルシティ ツーリストラウンジ
内 容	福岡を訪ねた韓国人に対して、宮崎旅行についてのヒアリングを実施し、観光パンフレット及び宮交1日乗車券引換券を配布し、宮崎旅行への誘引を行った。
実 績	ヒアリング実施人数 198人

○ 韓国からのゴルフ旅行者へのプロモーション事業

期 間	令和元年12月19日(木)～12月21日(土)
参加者	82名
内 容	みやざき犬ゴルフボール、ゴルフ場ガイド、トラベルガイドを提供

② 台湾

【状況】

- ◆ 令和元年 県内宿泊者 59,550人 (前年比▲10.4%)
- ◆ チャイナエアラインの年間搭乗率 71.7% (前年度比+0.9%)
搭乗者数は20,981人 (前年度比▲11,901人)

【実績】

○ 台湾訪問団

第1回 (令和元年 7月10日(水)~13日(土))	32名
第2回 (令和元年12月11日(水)~14日(土))	48名
第3回 (令和2年 2月26日(水)~28日(金))	実施見送り

○ 台湾での商談会及び高雄セールス

期 間	令和元年9月18日(水)~21日(土)
主 催	九州観光推進機構及び宮崎県観光協会
参 加	商談会は台湾側76社、セールス先6社

○ 台北旅行展 (ITF) 出展及び台北セールス

期 間	令和元年11月 8日(金)~11日(月) (ITF) 令和元年11月12日(火)~13日(水) (セールス)
出展の 主 体	西日本鉄道(株)・SUNQパス運営委員会・福岡県・ 佐賀県・熊本県・大分県・宮崎県の共同事業
参 加	会場来場者数384,834名 セールス先3社

○ 台北旅行展 (ITF) と連動した台湾プロガー招請事業

期 間	令和元年10月7日(月)~9日(水)
訪問先	高千穂、宮崎市、日南市
参加者	2名

○ 台湾旅行社 (台中班・高雄班) の招請事業

期 間	令和元年8月8日(木) (高雄班)・10日(土) (台中班)
訪問先	(高雄班) 日向市、都農町 (台中班) 宮崎市、日南市
参加者	9名 (台中班3名 高雄班6名)

○ 台湾テレビ（中視）バラエティ旅番組ロケ支援事業

期 間	令和元年10月30日(水)～11月2日(土)
ロケ地	宮崎市（青島等）、日南市（飫肥・サンメッセ等）ほか
放送日	令和元年12月1日(土)及び8日(土)（2週連続）

○ チャイナエアライン就航10周年記念事業

ア 台湾テレビ（民視）旅番組ロケ支援事業

期 間	令和元年10月16日(水)～19日(土)
ロケ地	宮崎市（青島）、日南市（飫肥）、串間市（都井岬）
放送日	令和2年1月19日(日)及び26日(日)（2週連続）



民視「旅日達人秘笈」のCM画像

イ 10周年記念プロモーション

10周年記念テレビ番組について、インターネットサイト・主演タレントSNS等でPRを行い話題性を高めると同時に、テレビ番組を追体験できるような宮崎旅の商品化を図り販売する。

旅行社	華旅網際旅行社（Yes Trip）チャイナエアライン系列
商品内容	宮崎インアウト 毎週水曜日発3泊4日 フリープラン
PR方法	同社ホームページ、ELLE 台湾チャンネル（インターネット）、ラジオ番組PR+CM
販売目標	200名（1月～3月）
販売実績	※新型コロナウイルス感染症の影響により販売実績無し

ウ 華旅網際旅行社と連携した10周年記念ラジオ番組とCM企画
 華旅網際旅行社と共同で、令和2年1月16日～2月17日の間に、
 FM放送局2局でラジオ番組内PRと15秒スポットCMの放送を行った。

F M 放 送 局 名	中廣流行網	好事989
放 送 期 間	1/16~1/22, 1/30~2/11	1/16~1/22, 1/30~2/17
番組内トークの実施	1回(8分)	1回(8分)
CMスポット放送回数	5番組で90回	4番組で154回

エ 旅行業界誌「旅奇週刊」でのPR

業界紙名	旅奇週刊 (毎週月曜日発行, 発行部数8万部)
掲載日	令和2年2月24日(月)
内 容	チャイナエアライン宮崎就航10周年記念式典の様態とミートツーリズム (宮崎牛と日本一の焼酎) の紹介

オ 台北の地下鉄駅構内での交通広告掲出

期 間	令和2年2月27日(木) ~ 3月31日(火)
掲出場所	台湾地下鉄MRT 中山駅、忠孝新生駅、松江南京駅
内 容	壁面広告及びコルトン広告



旅奇週刊
 (2020.2.24号)

③ 香港

【状況】

- ◆ 香港航空 宮崎線運休（2018年10月28日(月)～）
- ◆ 令和元年 県内宿泊者 64,540人（前年比100.2%）
- ◆ EGL ツアーズは、宮崎2泊の旅行ツアーを設定し、一定数を送客

【実績】

- マカオ国際旅行博覧会（MITE）出展

期 間	平成31年4月26日(金)～28日(日)
主 体	宮崎県香港事務所
来場者数	33,944人

- EGL ツアーズ創立33周年記念祝賀会参加

期 間	令和元年5月28日(火)～30日(木)
参 加 者	宮崎からの参加者 総勢35名

- 香港国際旅遊展（ITE）

期 間	令和元年6月13日(木)～16日(日)
実施主体	宮崎県香港事務所及び在香港九州内事務所
来場者数	85,278名

- 香港の旅行社（トラベルエキスパート）及び西鉄と連携したブローカー招請事業

期 間	令和元年10月25日(金)～26日(土)
訪 問 先	宮崎市（青島）、高千穂町
参 加 者	8名

- 合同セールス

期 間	令和元年12月15日(日)～18日(水)
主 体	宮崎県観光協会・宮崎県・宮崎県香港事務所
訪 問 先	EGL ツアーズほか旅行会社4社

- U Magazineを活用したEGLとの連携事業

雑誌名	週刊 U Magazine（発行部数 8万部）
掲載日	令和2年3月6日（金）
内 容	えびの高原池めぐり、猪八重溪谷、日之影石垣の村

④ 中国

【状況】

- ◆ 宮崎県上海事務所が宮崎県経済交流室に改組（現地職員1名体制）
- ◆ 本県への宿泊者数、対前年比増を連続更新
（令和元年宿泊者数 17,330人 前年比 20.8%増）

【実績】

- 上海現地職員への業務引継と協議

期 間	平成31年4月21日(日)～24日(水)
訪 問 先	9箇所（上海易達旅行社、上海新知星球、行楽ほか）

- J N T O上海事務所主催 訪日旅行促進商談会

日 時	令和元年6月21日(金)
主 体	宮崎県香港事務所・宮崎県経済交流室（上海）
会 場	オークラガーデンホテル上海
参 加 者	日本側15社 中国側15社 商談数7社

- 広州旅行博出展

期 間	令和元年8月30日(金)～9月1日(日)
主 体	宮崎県香港事務所・宮崎県経済交流室（上海）
来場者数	バイヤー2万人 一般50万人（主催者発表）

- 北京からの誘客促進のための中国メディア・旅行会社招請事業

期 間	令和元年8月27日(火)～28日(水)
訪 問 先	日南市、宮崎市、高千穂町
参 加 者	10名（メディア5名、旅行社5名）

- 中国市場向けの観光誘致映像の制作者及びK O L（中国版インフルエンサー）の受入

期 間	令和元年11月14日(木)～15日(金)
主 体	九州観光推進機構
訪 問 先	高千穂町（高千穂峡、天岩戸神社、夜神楽）
参 加 者	K O L（中国版インフルエンサー）を含めて4名

⑤ 欧米豪

【状況】

◆ 令和元年 欧米豪からの宮崎への入国者数

欧州	6,560人	(前年同期比 +68.2%)
北米	6,260人	(前年同期比 +21.1%)
豪州	1,670人	(前年同期比 +75.8%)

欧米豪計 14,490人 (前年同期比 +44.6%)

【実績】

- ANA Odyssey Japan の海外向け本格販売と旅行商品の造成販売を支援
首都圏からの国内線を利用した、欧米豪からの誘客を図るため、その土地ならではの文化・食体験ができる旅行商品やレンタカー等で周遊するフリープランの商品造成を促進し、多チャンネルでの販売を支援

事業時期	通年
目 標	開発素材(商品)数 30素材、集客 225名
実 績	開発素材(商品)数 23素材、集客 77名

- VISIT JAPAN トラベル & MICE マート (商談会)

期 間	令和元年10月24日(木)~26日(土)
主 催	J N T O
会 場	大阪市 (インテックス大阪)
参 加	海外バイヤー285社 国内セラー335社



VISIT JAPAN トラベル & MICE マートの様子

○ 英国及び豪州市場を対象にしたトレッキングをフックにした招請事業

時 期	令和元年10月25日(金)～11月1日(金)
訪問先	延岡市、高千穂町、えびの市
参加者	8名(各国メディア、インフルエンサー)
目 標	各国メディア：記事掲載及びSNS情報発信計10回 インフルエンサー：情報発信8回以上 媒体接触者総数：14万人以上
実 績	旅行商品造成 各国1本ずつ 記事掲載 各国1本ずつ SNS発信 32回 媒体接触者総数：2.3万人

○ J N T O J A P A N Monthly Web Magazine 記事広告事業

J N T Oのインターネット上の月刊誌及び公式SNS等において、欧米人(宮崎在住のオーストラリア人写真家)の視点で作成した宮崎の記事広告を配信して、宮崎の知名度向上と興味喚起を図るとともに、誘客へと繋げた。

事業時期	令和元年12月中旬から1か月間はトップページ(クリスマス休暇シーズン) その後も1年間記事掲載
------	--

⑥ その他の国

○ インドネシア市場におけるプロモーションとモニターツアー事業

インドネシア(ジャカルタ)市場を対象に、アジアナ航空のソウル経由便を利用した宮崎インの九州周遊ツアー定番化を図ることを目的として実施。

期 間	令和2年1月10日(金)～3月31日(火)
内 容	(株)エイチ・アイ・エスに委託し、同社ジャカルタ支店でのプロモーション及びモニターツアーを実施
実 績	令和2年3月24日(火)～30日(月)に予定していたモニターツアーは、新型コロナウイルスの影響により中止

⑦ 新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴う緊急事業

○ 緊急SNS分析調査事業

期 間	令和元年12月～令和2年2月(3か月間)
対象国	韓国・台湾・香港・米国・豪州
内 容	新型コロナウイルス感染症の終息を見据えて事業計画を立案するために、重要市場の韓国・台湾・香港、チャレンジ市場としてのアメリカ・オーストラリアを対象として、個人のSNSやWEBメディアの発信について、コロナ発生前と発生後のものを調査した。

(2) その他の事業 (34,173千円)

① クルーズ船誘致

ア 海外クルーズ船誘致に係る調査事業

- ・ 調査対象船社数 30 社の基本情報とキーパーソン情報
- ・ 新造船計画一覧 (2019年~2026年)
- ・ 日本への寄港実績 (2017年~2018年)
- ・ 日本への寄港予定 (2019年~2021年)

イ 海外業界誌への記事及び広告掲載事業

媒体名	クルーズインダストリーニュース
接触者	クルーズ船社及び関係者 4 万人以上
発行	令和元年 10 月 (中国で開催のクルーズコンベンションでも配布)

ウ 船会社へのセールスプロモーション

期 間	行き先	内 容
令和元年 8 月 28 日(水) ~ 30 日(金)	済州島	アジアクルーズフォーラム
令和元年 10 月 29 日(火)	東 京	県港湾課、日南市との合同 セールス
令和元年 11 月 12 日(火)	台 北	台湾発着訪日クルーズセー ルス



大型クルーズ船
「クアナム・オブ・ザ・シーズ」

《県内の港へのクルーズ船の寄港回数》

	2015	2016	2017	2018	2019
国外	6	21	30	9	11
国内	5	9	10	10	7
合計	11	30	40	19	18

* 2019 年県内初寄港の船 6 隻

* 2019 年天候不良による寄港中止 4 回

② 海外向けサイトへの情報掲載

- The Official Miyazaki Travel Guide（英語版）の再構築
令和2年3月に全面リニューアル
- The Official Miyazaki Travel Guide（韓国語版）の開設
令和2年3月に開設



The Official Miyazaki Travel Guide（韓国語版）

- 訪日外国人向けドライブ旅行サイトとの連携事業

サイト名	Drive Japan
内 容	ドライブルート7コース、観光地等の追加42箇所
開 始	令和元年9月6日(金)

- インスタグラムを活用したフォトコンテスト

ワールドサーフィンゲームスやラグビーワールドカップで欧米豪をはじめ、多くの訪日外国人旅行客が訪れる時期に合わせて、宮崎県の多彩な魅力を写真や動画を通じて国内外に発信するため、インスタグラムを活用したフォトコンテストを実施

事業時期	令和元年9月7日(土)～12月1日(土)
目 標	フォロワー数 1,000、投稿件数 500
実 績	フォロワー数 940、投稿件数 320 (達成率 94.0%) (達成率 64.0%)

- トリップアドバイザー活用セミナーの開催
県内の観光関係者・観光事業者等に対して、世界最大の旅行サイトであるトリップアドバイザーの活用方法についてセミナー及び個別相談会を開催

開催日	令和元年7月19日(金)
会場	宮崎商工会議所コンベンションホール
参加人数	60名

- J N T O 多言語サイトを活用した情報発信
英語、中国語（大陸・香港・台湾）、韓国語、フランス語、ドイツ語で情報発信

- ③ 宮崎県多言語コールセンターの運営
(株)Q T n e t (旧社名 (株)キューデンインフォコム) に委託して、訪日外国人旅行者と受入観光施設等との言語サポートを行っている。

- 対応言語数 17言語

英語、中国語（北京語）、韓国語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語、タガログ語、マレー語、ポルトガル語、スペイン語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、ロシア語、ミャンマー語、クメール語



- 施設登録状況

総計 210施設

【主な内訳】

市町村	5市町
市町村観光協会	15協会
観光施設	22施設
宿泊施設	57施設
病院	69施設

多言語コールセンターのチラシ

- 利用実績（令和元年度）

平成31年4月～令和2年3月までの間で、570件

Ⅱ スポーツランド推進【58,702千円】

1 スポーツイベント等開催支援事業（15,768千円）

国際大会や全国大会など経済効果の高いスポーツイベント等に、開催経費の一部を助成し、調整業務や現地対応等の開催支援を行った。

(1) ITU（国際トライアスロン連合）トライアスロンワールドカップ 宮崎大会

期 日：10月26日（土）～10月27日（日）
場 所：みやざき臨海公園、一ツ葉有料道路周辺
参加者：・エリートの部では、日本、アメリカ、イギリスなど
35カ国・地域約120人が参加
・一般の部では、全国各地から459人が参加
・期間中、約17,000人が観戦

(2) 第33回青島太平洋マラソン

期 日：12月8日（日）
場 所：県総合運動公園～宮崎神宮を折り返す市街地コース等
参加者：全国から12,200人が参加

(3) 3大ゴルフトーナメント

「2019 ダンロップフェニックストーナメント」
期 日：11月21日（木）～11月24日（日）※最終カド中止
場 所：フェニックスカントリークラブ
優 勝：今平周吾
観客数：9,458人
「2019 LPGAツア-チャル°オツツプリ°杯」
期 日：11月28日（木）～12月1日（日）
場 所：宮崎カントリークラブ
優 勝：ペ・ソンウ
観客数：25,117人（大会史上最多）
「第8回アカデ ィ-ス°ゴルフ°ナツト in MIYAZAKI」
※コロナウイルス感染拡大に伴い中止

(4) アマチュアスポーツイベント開催支援
アマチュアスポーツ大会の本県開催を誘引するために補助金を交付

○ 実績					
交付額	: 1,748,000 円 (前年度比 43.0%)				
交付件数	: 14 件 (前年度比 51.9%)				
延べ宿泊者数	: 8,016 人 (前年度比 26.5%)				
○ 主な大会					
・宮日旗中学硬式野球西日本大会	延べ参加人数	3,222 人			
・new balance cup in宮崎 (サッカー)	//	2,848 人			
・ミニバスケットボール錬成会	//	2,000 人			
・全国ソフトバレーボールフェスティバルin宮崎	//	1,797 人			
・全国水産・海洋高校サッカー大会	//	1,467 人			
○ 過去5年度間の状況					
	H27	H28	H29	H30	R元
支援件数 (件)	26	29	21	27	14
補助額 (千円)	4,673	4,819	2,937	4,061	1,748
延べ参加人数(人)	50,075	40,632	35,573	30,245	14,214

2 スポーツキャンプ・合宿等受入支援・Jリーグキャンプ魅力アップ事業
(19,423 千円)

プロスポーツチームや代表チームなどに対して、宮崎牛等の県産品贈呈のほか、市町村が行うキャンプ受入歓迎事業等への支援、本県で合宿するアマチュアスポーツ団体に対して合宿経費の一部助成を行った。

また、サッカーJリーグキャンプ等で行われたトレーニングマッチでの審判派遣の支援を行った。

(1) 県産品贈呈

○ 贈呈件数：67件	
○ 贈呈先	
・ラグビー日本代表等の国内代表チーム	8件
・ラグビーイングランド代表等の海外代表チーム	7件
・読売巨人軍キャンプ等のプロスポーツチーム	33件
・その他（社会人チーム等）	19件

② 受入歓迎

① プロ野球一軍5球団の盛り上げ支援

- 読売巨人軍
内 容：協力会が実施した、サマリスタジアムでのボールパーク開設運営、歓迎看板設置、シャットバス（園内移動）運行等への支援
- 福岡ソフトバンクホークス
内 容：協力会が実施した、生目の杜ホークズビレッジ開設運営、歓迎看板設置等への支援
- オリックス・バファローズ
内 容：協力会が実施した、SOKKENスタジアムでのバファローズタウ開設運営、歓迎看板設置等への支援
- 広島東洋カープ
内 容：協力会が実施した、天福球場でのカープタウン開設運営、歓迎看板設置等への支援
- 埼玉西武ライオンズ
内 容：協力会が実施した、南郷スタジアムでのライオンズスクエア開設運営、歓迎看板設置等への支援

② エアポートボールパーク2020開催支援

期 日：令和2年2月2日（日）～26日（水）
内 容：空港オアシス広場で宮崎空港ビルが実施した、宮崎にキャンプインするプロ野球球団やJリーグチームのユニホーム展示イベント、写真パネルやお宝グッズ展示によるキャンプ盛り上げを支援

③ プロ野球ファームゲーム開催支援

- プロ野球ファーム日本選手権
内 容：令和元年10月5日、サンマリスタジアムで開催された標記試合の開催を支援
- プロ野球フェニックスリーグ
内 容：令和元年10月7日～28日、アイビースタジアム等で開催された標記リーグの開催を支援

(3) アマチュアスポーツ団体への合宿経費支援

① スポーツ合宿受入支援

県外からのアマチュアスポーツ団体の合宿誘致を図るため、本県で初めて合宿する団体に補助金を交付した。

○ 実績

交付額 : 2,856,000 円 (前年度比 130.1%)

交付件数 : 37 件 (前年度比 105.7%)

延べ参加人数 : 4,328 人 (前年度比 57.4%)

○ 合宿地

宮崎市、都城市、日南市、小林市、西都市、串間市
三股町、都農町

○ 過去5年度間の状況

	H27	H28	H29	H30	R元
支援件数(件)	18	27	45	35	37
補助額(千円)	1,034	1,681	2,643	2,194	2,856
延べ参加人数(人)	3,122	6,235	9,921	7,529	4,328

② 韓国アマチュアスポーツ合宿緊急対策

○ 近年、野球を中心とする韓国アマチュアスポーツチームの合宿実績は5,000泊を超える経済効果があったが、政治対立によるキャンセルが危惧されたことから、本県への合宿を後押しするための特別補助制度を制定し、受入を図った。

補助条件：令和2年1月～3月に300泊以上

補助金額：上限20万

○ 実績

交付額：800,000円

交付件数：野球チーム4団体(大学1、高校3)計3,552泊

合宿地：都城市、小林市、西都市、三股町

(4) サッカーJリーグキャンプ等で行われたトレーニングマッチでの審判派遣支援

合同会社町子屋(テゲバジャーロ宮崎の運営に関わる会社)に事業委託

50試合について審判員派遣等対応

※Jリーグ新規受入2チーム(J3いわてグルージャ盛岡・FC今治)

3 スポーツキャンプ・合宿等誘致促進事業（10,131 千円）

スポーツイベントやキャンプ・合宿の「全県化」、「通年化」、「多様化」に向けて大学、実業団等を対象に誘致セールスやセミナーを実施したほか、アウトドアスポーツ等を活用した体験型スポーツの受入環境の整備に取り組んだ。

(1) スポーツ合宿誘致セールス

○ 関西地区

- ・期 日：6月10日（月）～12日（水）
内 容：・宮崎カーフェリー関西支店と事業打合
・旅行会社4社へのセールス
- ・期 日：7月27日（土）～29日（月）
内 容：・Jリーグセレッソ大阪のイベントに参加し、本県
観光とキャンプ地としての魅力をPR
・旅行会社3社へのセールス
- ・期 日：12月16日（月）～18日（水）
・内 容：旅行会社6社へのセールス

○ 関東地区

- ・期 日：8月7日（水）～9日（金）
内 容：・Jリーグ3チーム(川崎フロンターレ、大宮アル
ディージャ、町田ゼルビア)と来季キャンプに係
る情報交換
・旅行会社2社へのセールス
- ・期 日：9月6日（金）～8日（日）
・内 容：・Jリーグ横浜FCの公式戦会場にPRブースを設
け、キャンプ地である日南市とともに観光とキャ
ンプ地としての魅力をPR
・旅行会社1社、競技団体2団へのセールス
- ・期 日：11月25日（月）～26日（火）
・内 容：・日本サッカー協会へ全国大会の誘致活動
・旅行会社1社へのセールス

○ 福岡地区

- ・期 日：4月24日（水）～25日（木）
・内 容：・福岡大学スポーツ合宿等マッチング相談会
・旅行会社2社へのセールス

○ 韓国

- ・期 日：10月16日（水）～18日（金）
- ・内 容：・韓国大邱パークゴルフ等協会役員と意見交換。
大邱で開催された韓国全国大会開会式出席
- ・本県への送客実績があるエージェントを訪問し、
1月からの韓国野球チーム合宿について情報交換

(2) 合宿誘致セミナー（関西地区）

関西地区の大学のサークル系クラブを対象に、本県合宿環境や観光地等を紹介し、誘客に繋げるための商談会を開催した。

期 日：12月16日（月）

場 所：新大阪ワシントンホテルプラザ

参加団体数：30団体 59名

本県参加者：宮崎市観光協会、日南市観光協会、日南J'sホテル
青島フィッシャーマンズビーチサイドホテル&スパ、
ホテル竹乃屋、ゲストハウスほけだけ荘、
宮崎カーフェリー、シーガイア大阪営業所



(3) スポーツツーリズムの推進

スポーツ庁補助金を活用し、アウトドアスポーツを生かした交流人口の拡大、武道を切口とした新たなインバウンド誘客を図るための研究を行った。

○アウトドアスポーツ

- 廃校跡を活用した「潮の杜」を対象に、新たな体験メニューの開発等を支援。
ファミリー層をターゲットに、富土地区の自然を生かした「リバートレジャーハント」開催。
- 富士海水浴場において、マリンスポーツの体験会を通して交流人口の拡大に繋げる取組を支援。
8月ファミリー向けビーチコンサート、ビーチヨガ、10月にハワイアンビーチコンサート開催。

○武道（剣道）

- フランスで開催されたJAPAN EXPOに本県PRブースを出展し、本県の武道・工芸などの伝統的文化を情報発信。
- フランス、ASEAN諸国から剣道愛好家を招請し、鵜戸神宮日向の刀鍛冶、都城の大弓の工房訪問や県警武徳殿での稽古等を通し、本県武道ツーリズムの可能性を検証するツアーを開催

フランスからの招請事業

期 日：8月26日（月）～8月30日（金）

招請者：5名

ASEAN諸国からの招請事業

期 日：10月8日（火）～10月12日（日）

招請者：5名



4 東京オリンピック・パラリンピック等合宿・大会誘致受入推進事業

(11,476千円)

2020年東京オリンピック・パラリンピックに繋がる大会や2019年ラグビーワールドカップの日本代表やイングランド代表の合宿、その他、本県を舞台に実施された国際大会について支援を行った。

(1) ISAワールドサーフィンゲームス

東京オリンピック出場選手選考大会の一つに位置付け。

期 日：9月7日（土）～9月15日（日）
参加者：日本、アメリカ、ブラジルなど55カ国・地域、
 エントリー選手数240名 チームスタッフ158名
観客数：期間中、8万8,000人が観戦
場 所：宮崎市木崎浜



(2) white buffalo HYUGA PRO

プロサーフィンの世界大会

期 日：10月16日（水）～10月20日（日）
参加者：女子 18カ国・地域 62名
 男子 6カ国・地域 71名 合計133名が参加
 計 19カ国・地域 133名
※アマチュアのジュニア大会も同時開催
 ：女子 5カ国・地域 15名
 男子 2カ国・地域 26名 計5カ国 41名
観客数：約3,500人
場 所：日向市お倉ヶ浜

(3) ラグビーワールドカップ代表チーム受入支援

○ 日本代表

期 日：6月 9日(日)～6月19日(水)

6月23日(日)～7月 3日(水)

7月 7日(日)～7月17日(水)

場 所：シーガイアスクエアI

○ イングランド代表

期 日：9月10日(火)～9月13日(金)

10月11日(金)～10月13日(日)

場 所：シーガイアスクエアI

(4) ポニーリーグ「第36回アジアパシフィックゾーントーナメント」
(ポニーリーグは、本部を米国に置く少年硬式野球リーグ)

期 日：7月1日(月)～7月5日(金)

場 所：宮崎市、日南市、西都市、綾町等の野球場で開催

参加者：日本、韓国、香港、ニュージーランド等10カ国・地域

約1,200人が参加

(ブロンコの部、ポニーの部、コルトの部、パロミノの部)

(5) ポニーリーグ「第45回全日本選手権大会」

期 日：7月20日(土)～7月24日(水)

場 所：宮崎市、日南市、都城市、西都市、小林市、綾町、三股町、
川南町の野球場で開催

参加者：全国から54チーム、約2,600人が参加

(ポニーの部、コルトの部)

5 スポーツランドみやざきを生かしたまちづくり推進事業 ～ 2020 キャンプガイドマップ作成 (1,684 千円)

部 数：ガイドマップ 8万部 ポスター 800部
内 容：・プロ野球、Jリーグ各チームの本県キャンプ情報
・全市町村の観光地紹介等
配布先：市町村観光協会、宿泊施設、交通関係事業者、
道の駅（九州管内）、高速道路SA（九州管内、関西、
中国四国）、スポーツショップ（九州、広島県）、
新宿みやざき館KONNE、
県外事務所（東京、大阪、福岡）等

6 宮崎球援プロジェクト ～ フェニックスリーグプロ野球選手とファンとのキャッチボール イベントの開催 (67 千円)

- 清武SOKKENスタジアム
期 日：10月19日（土）
参加者：約170人
- 生目の杜アイビースタジアム
期 日：10月19日（土）
参加者：約150人
- 日南市天福球場
期 日：10月20日（日）
参加者：約190人



7 ゴルフ王国宮崎振興 ～ プロゴルフトーナメントへの県外観光客の誘致 (153 千円)

- LPGA最終戦リコーカップ（11月28日～12月1日）における県外からの誘客を図るため、バスツアー企画を募集。
- 実績：バス会社3社（福岡、大分、鹿児島）計5回156人

Ⅲ MICE推進事業【47,317千円】

1 MICE推進体制強化（694千円）

（1）みやざきMICE推進協議会

会長：宮崎県知事

構成員：県内経済団体、企業等 48組織

（2）宮崎県MICEアンバサダー

伊東 正一 氏（九州大学名誉教授）

水光 正仁 氏（宮崎大学理事・副学長）

明石 良 氏（宮崎大学副学長）

田村 宏樹 氏（宮崎大学工学教育研究部教授）

永田 順子 氏（宮崎大学医学部講師）

2 MICE受入体制充実・強化（2,449千円）

各種パンフ（観光ガイド、グルメナイトマップ）の提供
歓迎看板の提供

歓迎横断幕（日本語、英語、繁体語、韓国語）、
歓迎バナー（日本語、英語）の貸出

郷土芸能の披露（和太鼓、ひょっとこ踊り）



3 MICE誘致促進強化（7,084千円）

（1）個別誘致セールス

1) 東京地区 5回（5/27(月)、7/17(水)、10/15(火)
12/16(月)、1/14(火)）

訪問先：生命保険会社、旅行代理店、医薬品(眼科)・
化粧品販売メーカー、日本政府観光局(JNTO)
企画運営会社、医療機器販売会社

2) 関西地区 3回（5/29(水)、9/10(火)、
1/15(水)）

訪問先：京都大学、関西大学、立命館大学
甲南大学、旅行代理店、医薬研究所

3) 福岡地区 6回（5/28(火)、6/12(水)、7/30(火)
10/1(火)、10/24(木)、12/17(火)）

訪問先：九州大学、九州工業大学、北九州市立大学、
早稲田大学(北九州キャンパス)、福岡大学

(2) 学術会議等誘致推進懇談会

学術会議等の事務局や大学、企業関係者を対象に誘致推進懇談会を開催し支援制度の説明や情報交換会を行い誘致を促進

1) 開催日 令和元年12月16日(月)

2) 場所 大阪市(大阪第一ホテル)

3) 参加者 33名

京都大学、兵庫県立大学、関西大学、甲南大学
姫路獨協大学、富山県立大学、宮崎大学
医療系研究所、電気機器メカ、宮崎観光ホテル
シーガイア、ホテルメリージュ、
県、県大阪事務所、県観光協会



(3) 国内外MICE・キーパーソンの招請

学会関係者等MICE決定に影響力のあるキーパーソンや、インセンティブ旅行を扱う旅行業者を招請し、会議施設アフターMICEの観光地等の視察を実施し、誘致を促進

全国学会	東京都市大学教授、他4名	(4/12(金))
欧州ソフトウェア日本法人	国際会議	3名 (5/9(木))
国際会議	豊橋技術科学大学教授、他1名	(6/17(月))
国際会議	京都大学教授、他3名	(10/23(水))
国際会議	九州大学教授、他2名	(11/14(木))
全国学術会議	九州大学教授、他4名	(12/6(金))
電子系会議	東京工業大准教授、他6名	(12/22(日))
国際会議	九州大学教授、他2名	(1/30(木))

(国内 18名招請、決定5件、未定1件、競合負け1件)

(国際 12名招請、決定3件、未定1件、コロナ中止1件)

(4) 国際MICE誘致

1) MICE商談会への参加

JNTO主催「台湾におけるインセンティブセミナー
商談会2019」

日 時 : 令和元年8月7日(水)

場 所 : シェラトングランド台北ホテル

参加者概要 : 19団体 (日本側ホテル・旅行会社等)

45団体(現地側企業・メディア・旅行会社)

2) 現地MICEセールス(台湾)

日 時 : 令和元年8月8日(木)

訪問先 : 5社(旅行社)

4 MICE開催支援（37,090千円）

(1) 開催支援補助金

基準を満たす九州規模以上大会へMICE開催支援補助金を交付	
補助金額	37,090（千円）
（宮崎県補助）	24,820（千円）
（宮崎市補助）	12,270（千円）
令和元年度計画 補助対象件数	36（件）
（大会 14、学術会議 15、国際会議 7）	

(2) 令和元年度開催(実績)及び令和2年度開催予定の主なMICE

開催期日	名 称	参加者数	延人数
令和元年度			
7月24～27日	日本プロテオーム学会2019年大会 第70回日本電気泳動学会総会	390	1,068
9月7～8日	第49回九州保育団体合同 研究集会宮崎集会	831	1,464
9月20～21日	日本医療マネジメント学会 第18回九州・山口連合大会	739	1,478
9月24～26日	第57回日本生物物理学会年会	1,363	4,063
10月25～26日	第46回日本股関節学会学術集会	1,631	1,723
11月30日～12月1日	2019飲料メーカー西日本大会	1,129	2,239
令和2年度			
8月20～22日	第29回日本意識障害学会	400	1,200
9月17～18日	2020年がん征圧全国大会 （宮崎県大会）	1,000	2,000
10月7～9日	2020年民間会社研修会	900	1,800
10月17～18日	31回日本臨床スポーツ医学会	1,000	2,000

(3) 日本政府観光局(JNTO)主催2019年度「国際会議誘致・開催貢献賞」を当協会から推薦応募

受賞会議名：「2018年 IEEEシステム・マン・サイバネティクス国際会議」(米国電気電子学会(IEEE)の情報技術に関する国際会議)

開催都市：宮崎市(宮崎県)

受賞者：淡野公一 教授(宮崎大学工学部教育研究部)

表彰式：令和2年2月26日(水)13時

式場：東京国際フォーラム(有楽町)

(会議概要) 開催日時：平成30年10月7日(日)～10日(水)

会場：シーガイアコンベンションセンター

延べ参加者：2,904人(外国人1,931人)

延べ宿泊者：3,156人(外国人2,172人)

開催支援補助金：6,000(千円)

(内訳 県：4,000(千円)市：2,000(千円))

